

総合支援資金特例貸付借入申込書

令和4年4月1日以降
の申込書記入例

- 黒ボールペンで記入してください(フリクションペン使用不可)
- 訂正は二重線(〇〇)を引き余白に記入

フリガナ		フクシマ ワタコ	性別	<input type="checkbox"/> 男	生年月日	令和 年 月 日	
氏名		福島 渡子		<input checked="" type="checkbox"/> 女		大正・昭和・平成 4年 4月 1日 (30)歳	
借入申込者	フリガナ					電話番号(連絡先)	
	住所	〒960-8141 申請時の住民票(世帯全員と続柄が明記のもの)と同じ住所を記入してください。住所が異なる場合は、その証明となる書類等を添えてください。				固定	日中、必ず連絡のとれる電話番号を記入してください。
勤務先名称 または職業		(株)〇〇会社〇〇支店	会員のの方は勤務先名称・住所・職種・連絡先、個人事業主の方は職業・職種・住所及び連絡先を記入してください。				

氏名	続柄	年齢	生年月日	勤務先、学校名等
1	本人		(凡例) 大正=T、昭和=S、平成=H、令和=R	
2	夫・妻・子・父・母・その他	35	T・S・H・R 年 月 日	(株)〇〇会社〇〇支店
3	夫・妻・子・父・母・その他	12	T・S・H・R 年 月 日	〇〇小学校
4	夫・妻・子・父・母・その他	9	T・S・H・R 年 月 日	〇〇小学校
その他 2名 → 同一住所(家屋)で生活している人数とその関係性を記入してください。				

世帯員数が複数の場合は20万円以内/月
単身世帯の場合は15万円以内/月です。

借入理由	新型コロナウイルスの影響で、会社の業績が悪化し、収入が大幅に減少し日常生活に支障をきたしていたため緊急小口資金の貸付を利用していたが、その後、会社から解雇を受け、就労収入がなくなったため申し込むこととした。					
借入希望額	借入月額	20万円	借入総額	60万円		
	借入期間	令和4年4月 ~ 令和4年6月 (3か月以内です)				
据置期間	令和5年12月末まで	返済までの猶予の期間です。	償還期間	ア. 120か月 イ. その他()か月		
貸付金振込先	金融機関	〇〇銀行	支店名	〇〇支店	預金種別	<input checked="" type="checkbox"/> 普通・ <input type="checkbox"/> 当座
	口座番号	12345678	口座名義(カタカナ)	フクシマ ワタコ		
緊急小口資金特例貸付の利用実績	<input checked="" type="checkbox"/> ア. 利用した (借入額 20万円) <input type="checkbox"/> イ. 利用していない				借入申込者名義の口座に関して記入してください。	

福島県 社会福祉協議会長 殿

〇私は下記9項目に同意し、上記のとおり総合支援資金特例貸付の借入れを申請いたします。

- 貸付け後は、早期自立に努めます。
- 私は現在、生活保護を受給していません。
- 私は現在、自己破産の手続きを行っていません。
- 本貸付金を事業の運転資金として使用しません。
- 私以外の世帯員は、借入を行っていません。
- 記入した個人情報は、必要範囲で、第三者に提供することに同意します。
- 私は、貴社に必要範囲で、全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、自治体、公的機関、家計相談支援機関等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。
- 私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。また、借入期間中においても暴力団員にはなりません。私は、貴社会福祉協議会が必要に応じ官公署等から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。
〔暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」(平成3年法律第77号)第2条第2号にあるとおり、「その団体の構成員(その団体の構成団体の構成員を含む。)が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」を指します。〕
- 貸付審査の結果、貸付不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。

借りたお金を返す月数(回数)です。最大で120回(10年)です。それ以外を希望する場合は「イ」に〇を付けて希望する月数を記入してください。

令和 4 年 4 月 1 日

借入申込者 福島 渡子

必ず自筆で記入ください。